

目 次
「臨床薬理」 第 37 巻 第 2 号 2006 年 3 月

フォーラム

治験促進のための治験実施体制についての治験責任医師・分担医師
および治験依頼者への意識調査—責任医師等および依頼者への
アンケート結果に対する考察— ……………中村 忠博ほか…………75

TOPICS

非抗不整脈薬の新薬開発における QT/QTc 間隔の取扱い
—ICH E14 Step4 を受けて— ……………志賀 剛…………83
COX-2 阻害薬をめぐる話題 ……………長谷川純…………89

REPORT

2003 年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書—その 3— ……………北岡 康史…………91
2003 年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書—その 4— ……………北岡 康史…………93

第 26 回日本臨床薬理学会年会記録

目次 ……………1S
シンポジウム 2 ゲノム臨床薬理最前線
—ミレニアムプロジェクトのもたらしたもの— ……………3S
シンポジウム 6 “よりよい” 臨床試験を求めて ……………17S
シンポジウム 10 代替医療と臨床薬理 ……………27S
シンポジウム 12 治験審査委員会の現状と課題 ……………39S
特別パネルディスカッション第 2 部
薬学における臨床薬理学教育—6 年制導入を迎え ……………45S
ワークショップ 認定 CRC 制度の現状の問題点と将来の展望 ……………51S
薬物治療ワークショップ ……………61S

医薬品情報

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 222 ……………19E

投稿規定 ……………21E

おしらせ

第 27 回日本臨床薬理学会年会および関連集会の予告(3) ……………23E
第 9 回認定医および第 6 回認定薬剤師試験要項 ……………24E
2006 年度日本臨床薬理学会海外研修員募集要項 他 ……………28E